

へきけんニュース

2007年3月31日発行 第39号

北海道教育大学へき地教育研究センター
〒068-8642 岩見沢市緑が丘2丁目34番地
TEL:0126-32-0208 FAX:0126-32-0259
E-mail hekiken@iwa.hokkyodai.ac.jp
<http://reiw.iwa.hokkyodai.ac.jp/hekiken>

平成 19 年度「へき地教育研究計画」の募集

へき研の事業費による「へき地教育研究計画」を、下記のように募集します。
研究計画の申請

* 研究課題は、次の3つの領域に属するものとします。

- ・ へき地・小規模校教育に関する基礎的・理論的研究
- ・ へき地・小規模校教育に関する実践研究（実践報告を含む）
- ・ へき地・小規模校教育にかかわる地域研究

* 計画書の請求は、へき研事務室（内線55-208）担当 野田までお問い合わせ
ください。なお、研究計画書の様式は、当センターホームページでも掲載して
おります。

* 計画書には、研究目的・内容を具体的に記入してください。

また、「へき地・小規模校教育の発展に資する本研究の意義」を明記してください。

* 経費の項目は、「備品・消耗品・旅費・その他」です。

* 申請額の上限は、20万円の予定です。

* 計画書（1部）は、5月14日までに、へき研事務室に提出してください。

研究計画の採否

* 予算示達を受けて、6月初旬をめぐりに決定します。

研究成果の提出

* 研究成果は、次年度の紀要『へき地教育研究』第63号に投稿することになります。
原稿の締め切りは、平成20年5月末です。

研究紀要『へき地教育研究』第61号の投稿締め切り

- (1) 平成18年度に採択された研究計画の成果の投稿締め切りは、平成19年5月末です。
『へき地教育研究』執筆要項に基づいて、紀要原稿提出用紙を添付の上、へき研事務室
に提出してください。所定の提出用紙は、へき研ホームページでも掲載しております。
- (2) 研究費の配分を受けていない方からの投稿も歓迎します。詳細は、へき研事務室に
お問い合わせください。

紀要『へき地教育研究』第61号の発刊について

『へき地教育研究』第61号を刊行しました。本誌は全教員に配付しておりませんので、ご希望の方はへき地教育研究センター事務室までご連絡ください。当センターホームページでもご覧いただけます。

へき地教育研究 第61号 2006年

目次

論文

北海道上川管内の中学校におけるスキー授業の現状と課題

三浦 裕・竹原 祥介・米田 健二・中村 正道

へき地指定学校における技術科教育実践の実態調査研究(5)

北海道北西部の実態調査

阿部 二郎

少人数指導の在り方に関する一考察

へき地・小規模学校及び中・大規模学校における取り組みの工夫

田島 與久・村上 浩一郎

へき地小規模校における特別支援教育

後藤 守・阿部 弘典・後藤 広太郎・高久 宏一

川端 愛子・渡邊 泰行・後藤 恵美子・植木 克美

外国語指導助手との“Show & Tell”活動に関する考察

宗谷管内及び離島におけるワン・ショット形態でのコミュニケーション活動の実用的示唆

江草 千春

財政構造再編下のへき地地域の活性化と学校・教育の役割

玉井 康之

岩内地域における初等教育諸学校の成立と展開

市街地とその周辺地域における近代学校の盛衰の事例

山下 直樹・新田 和幸・前田 賢次

道東地方の小学校における毎月のBMI測定による発育の基礎的研究

岡安 多香子・山田 玲子・西川 武志・荒島 真一郎

道東における教育情報提供のためのウェブサイトとネットワーク構築の試み

佐々木 宰・鎌田 浩子

資料

へき地教育の意識転換に関する調査結果

川前 あゆみ

OECD諸国におけるへき地地域の教育基盤

著者：マルチーヌ・サフラ

訳：佐藤 有・成富 澄男

へき地教育研究センター活動状況

平成18年度「へき地教育実習」の実習協力校一覧

アラスカ学校訪問記

『へき地教育研究』編集発行要領・執筆について

へき地教育研究センター運営委員・研究員等